

令和7年度

千代中 学びプラン（2年）



小田原市立千代中学校

1 学びプランについて

「千代中学びプラン」は、学習指導要領に示されている目標や内容に基づき、学習目標を実現するための学習活動を検討し、1年間の学習計画として示したものです。単元（学習のまとまり）の学習を終えて、何ができるようになってきているのかという姿を具体的に想定したものです。そして、単元の学習を終えた時にその力が身につけているかどうかを見取る（評価する）ために、どのような方法を用いるのかを観点ごとに示しています。

学びプランは、1年間の学習計画を簡潔にまとめていますが、生徒には、単元ごとに「単元計画」を提示し、単元の学習計画や身につける力をより詳しく説明していきます。学びに必要な授業時数や課題、教材、評価等について、単元計画ではさらに具体的にすることで、生徒は見通しをもって学びやすくなり、単元末で振り返りの時間を設けるので、日々の学習へ向かう姿勢（粘り強さ）も向上することも期待できます。また、単元の振り返り（単元テスト等）を、どのタイミングで、どのような形式で行うかということも「単元計画」で伝えていきます。

2 学習指導要領のポイント

新しい時代に必要となる資質・能力（3つの柱）

知識及び技能 何を理解しているか 何ができるか	思考力・判断力・表現力等 理解していること・できる ことをどう使うか	学びに向かう力、人間性等 どのように社会・世界とかが わり、よりよい人生を送るか
--------------------------------------	---	---

・平成29年に学習指導要領が改定され、中学校では令和3年度から全面実施となりました。これに伴い、「観点別学習状況の評価」の観点が次のように整理されました。前学習指導要領の4つの観点（国語科は5つ）が、全ての教科で3つの観点になりました。

観点別学習状況評価の各観点（評定へ総括する評価）



個人内評価

人間性等 ※観点別学習状況の評価・評定になじまない部分

知識及び技能	学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況。それらを既にある知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得しているか。
思考力・判断力・表現力	知識や技能を活用して課題を解決する等、必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているか。
主体的に学習に取り組む態度	知識や技能の習得や、思考力・判断力・表現力等を身につけたりするために、自分の学習状況を把握して学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか。
人間性等	観点別学習状況の評価や評定には示しきれない「感性、思いやりなど」、生徒一人ひとりのよい点や可能性、進歩の状況の「個人内評価」

3 観点別学習状況の評価について

単元ごとの学習の目標（規準）に照らし合わせて、どこまで目標が達成できたのかを観点別に評価します。

A ^o	十分満足できると判断できるもののうち、特に程度の高いもの
A	十分満足できると判断されるもの
B	おおむね満足できると判断されるもの
C ^o	努力を要すると判断されるもの
C	一層努力を要すると判断されるもの

4 観点別学習状況の評価から評定へ

単元ごとの学習の積み重ね、前期と後期の評定を出します。評定については、観点別学習状況の評価（A^o = 5点、A = 4点、B = 3点、C^o = 2点、C = 1点）から計算し、その合計値で評定を出します。

組み合わせの代表例	合計値	評価と評定
A ^o A ^o A ^o	15点	評定 = 5 (15点～14点)
A ^o A ^o A	14点	十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
A ^o A A	13点	評定 = 4 (13点～11点)
A A A	12点	十分満足できると判断されるもの
A A B	11点	
A B B	10点	評定 = 3 (10点～8点)
B B B	9点	おおむね満足できると判断されるもの
B B C ^o	8点	
B C ^o C ^o	7点	評定 = 2 (7点～5点)
C ^o C ^o C ^o	6点	努力を要すると判断されるもの
C ^o C ^o C	5点	
C ^o C C	4点	評定 = 1 (4点～3点)
C C C	3点	一層努力を要すると判断されるもの

5 今年度の定期テスト・実力テストの予定

	1、2年生	3年生
前期定期テスト	9月9日、10日（5教科）	6月18日、19日（5教科）
後期定期テスト	2月5日、6日（5教科）	11月6日、7日（5教科）
実力テスト	2月25日（5教科）	1月15日（5教科）

・定期テストは2回ですが、各教科で単元ごとにテスト等を実施します。

学習評価について

《評価の目的》

学習評価は評定の成績を確認するためだけでなく、自分のよい点や進歩の状況などを積極的に確認し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすることでさらに目標や課題をもって学習を進めていけるようにすること（学習改善）を目的としています。



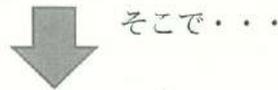
評価によって生徒自身が自ら学習を振り返って次の学習に向かうことができることが大切！

従来の振り返りは、
定期テスト後に反省

→ テスト範囲には今まで学習してきた複数の単元が含まれているので、単元を遡るほど学習直後の記憶が薄れ、内容の振り返り効果が上がりにくい。また、定期テスト実施の時点で、すでに新しい単元学習が始まっているので、意欲的に振り返ろうという意識になりにくい。

前期や後期の成績が出た時

→ 年間の半分の学習が終わっているため、振り返りや反省等が単元ごとに行いにくく、改善するにも時間が経ちすぎている上に、改善の余地が大きい場合は諦めがちになってしまう。（次の学習への意欲につながりにくい）また、その時点で新しい単元の学習も進行しているので、復習する気が起きにくい！！



千代中学校では比較的小さい範囲で学習状況を確認できるように、**学習内容のまとめりごと**に課題や振り返り、小テスト（単元テストなど）を実施しています。（したがって、小テスト等の頻度が高いため、生徒の負担を考慮して令和3年度から定期テストを年間4回から2回に減らしています）

【単元はじめ】単元の学習計画・評価計画を受け取り、**見通し**を持つ → **日々の学習**に取り組む

【単元末】課題・振り返り・小テスト・評価票等返却 → 自分の理解度を把握し**学習改善**を考える

【次の単元】単元の学習計画・評価計画を受け取り、**見通し**を持つ

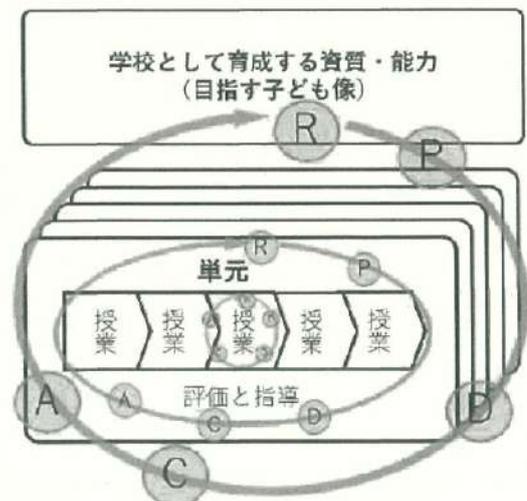
前の単元で考えた**学習改善**を行いながら、次の単元の**日々の学習**を進める

（・・・くり返し・・・）

→ 各単元の総括として定期テストに臨む

したがって、定期テストは年間2回ですが、その分、年間を通して、短い期間での確認や振り返り、小テストや提出物等があるため、単元の小テストなどは増えています。

定期テストの1週間前だけあわてて勉強するのではなく、毎日コンスタントに少しずつ勉強して学習の習慣をつけていくこともねらいの一つです。



《学習成績について》

前期、後期といった大きい範囲ではなく、学習内容ごとの小さな範囲で学習状況を確認できるように、学習内容のまとめりごとに自己の学習成果がわかる**評価票等**を配付します。

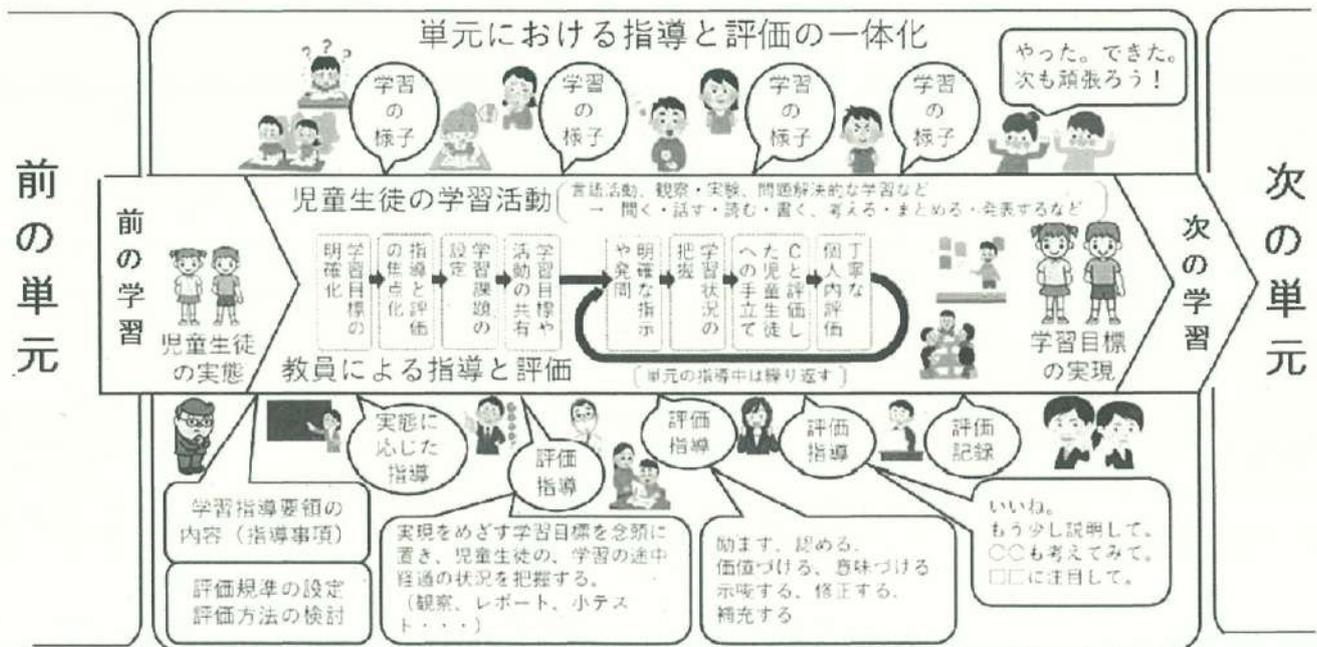
評価票等を分析 → 自分の理解度を把握・改善していく → 次の学習に生かす → ……くり返し
→ 前期の成績

評価の目的は、生徒自身が**自ら学習を振り返って**次の学習に向かうことができるようにすることなのです！！

学習指導要領は、各教科における観点別学習状況の評価の観点が、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になっています。

評価の観点	評価方法の例
知識・技能	ペーパーテスト、文章による説明、式やグラフによる表現 観察・実験など
思考・判断・表現	ペーパーテスト、論述、レポート、発表、班での話し合い 作品の制作など
主体的に学習に取り組む態度	ノートやレポートの記述、授業中の発言、行動観察 振り返りシートなど

各教科で学習のまとめりごとに**評価票等**が出され、どのような学習状況であったのかが確認できるようにしています。



第2学年 国語科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	1 広がる学びへ 「見えないだけ」 「アイスプラネット」	詩の中にある好きな言葉や表現を理由と共にまとめている。		進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
	「問いを立てながら聞く」	登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる。	「ぐうちゃん」の言動から特徴を捉え、他の登場人物との関係を人物相関図にまとめている。	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
		提案された意見とそれを裏付けるための根拠を区別して捉えている。	提案内容を理解し、その要点を的確にメモしている。 意見と根拠の結び付きに注意して聞き、疑問点や確認したい点を明確にしている。	進んで論理の展開などに注意して聞き、今までの学習を生かして疑問点や確認したい点を考えようとしている。
5	「枕草子」	現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。 生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付けながら、自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。
	「多様な方法で情報を集めよう」	集めた情報を表や図にまとめ、整理している。	調べてみたい職業を決め、知りたいことに適した方法を考え、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
		単元テスト ワークシート 聞き取りテスト	単元テスト ワークシート 聞き取りテスト	ワークシート 取り組みの様子
	2 多様な視点から 「クマゼミ増加の原因を探る」	文章が六つの部分できていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。	筆者の主張を捉え、それと仮説1～3との関係を理解している。 文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
6	「魅力的な提案をしよう」 「漢字に親しもう」	相手が自ら動きたいと思えるような言葉や表現を用いてプレゼンテーションをしている。	アピールしたい点が効果的に伝わるように話の構成を工夫している。 プレゼンテーションソフトやフリップなどを用いて、提案内容が視覚的にもわかりやすくなるよう工夫している。	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。 学習課題に沿って積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	情報社会を生きる 「メディアを比べよう」 「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」	情報メディアの特徴を、表や図などにまとめている。	適切な情報を得るためには、メディアの特性を捉え、発信者や配信日時、その文章が書かれた目的などを確認することが重要であると気づいている。 同一の話題について書かれた複数の情報メディアを比較し、それぞれ特徴について考えている。 目的や状況に応じて、どのようなメディアで情報を集めたらよいか、考えている。	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。
		単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート プレゼンテーション	ワークシート 取り組みの様子
7	3 言葉と向き合う 「短歌に親しむ」 「短歌を味わう」	情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。また、情景や心情が生き生きと伝わる言葉を選んで短歌を創作している。	複数の短歌を比較し、言葉の選び方や順序にどのような特徴や効果があるかを考えている。 好きな一首を選び、自分の知識や経験と結び付けて感想を書いている。 自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参考にして短歌を作っている。	進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。

	「言葉の力」	言葉に対する筆者の考え方を捉え、本や文章には、筆者の考え方が書かれていることや、それに触れることで自分の考えを広げたり深めたりできることを理解している。	言葉に対する筆者の考え方について自分の考えをもち、話し合っている。	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
	読書生活を豊かに「読書を楽しむ」「翻訳作品を読み比べよう」	翻訳の違いによって作品の印象が異なることを知り、他の翻訳作品を楽しもうとしている。	二人の翻訳者による「星の王子さま」を比較し、表現の違いによる作品の印象の違いについて発表している。 これまでの読書生活を振り返り、豊かにするためにできることを具体的に考えている。	進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。
		単元テスト ワークシート 定期テスト	単元テスト ワークシート 定期テスト	ワークシート 取り組みの様子
9	4 人間のきずな「盆土産」	登場人物の言動や情景を表す語句に着目し、それらが作品に与える印象を述べている。	登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが話の展開や作品の印象にどう関わるかを捉えている。	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。
	「字のない葉書」	表現に着目して人柄や心情を読み取り、それを生かして他の随筆を読んでいる。	前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果について考えている。	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
	「聞き上手になろう」	どのように質問をすると、相手がさらに話したくなるかを考えている。	話の要点や全体像を考えながら聞き、話を広げたり深めたりする質問をしている。	粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。
	「表現を工夫して書こう」	何かをお願いする文面などにおいて、どのような言葉を選ぶと、相手に引き受けてもらえるかを考えている。 相手や目的に応じて、敬語を適切に使って通信文を書いている。	自分の思いや考えが伝わるように、具体例を加えたり、表現の工夫をしたりして通信文を書いている。	積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。
		単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート	ワークシート 取り組みの様子
10	5 論理を捉えて「モアイは語る」	筆者の意見(主張)がどのような根拠によって支えられているかを理解し、その根拠が適切かを吟味している。	・文章全体の構成を捉え、意見と根拠の結び付きや論の進め方を吟味している。 ・自分の知識や体験と重ね、筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめている。	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。
	「根拠の適切さを考えて書こう」	自分の意見を支えるための適切な根拠を選んでいく。	根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を示したりしている。	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。
	「[討論]異なる立場から考える」	賛成・反対それぞれの立場の人が、根拠となる①～③の事実から、どんな意見を述べるのかを考えている。	同じ情報を基にしたり、同じ観点で考えたりしても、立場によって異なる意見になり得ることに気づいている。	進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。
	「立場を尊重して話し合おう」	説得力のある根拠と共に、意見をまとめている。	・地域や社会で話題になっていることの中からテーマを決め、異なる立場の人の考えを予想しながら考えをまとめている。 ・互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて話している。	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
11	「音読を楽しもう 月夜の浜辺」	詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。	詩の中の反復表現、対句表現、反語表現に着目し、その効果を考えている。	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。
		単元テスト ワークシート スピーチ原稿	単元テスト ワークシート スピーチ	ワークシート 取り組みの様子

	<p>6 いにしへの心を訪ねる 「音読を楽しもう 平家物語」 「扇の的一「平家物語」から」 「仁和寺にある法師 一「徒然草」から」 「漢詩の風景」</p>	<p>漢語を交えた独特の調子とリズムを捉えて朗読している。</p> <p>・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 与一や義経の言動、扇の的を射落とした後の人々の反応に着目し、古人のものの見方や考え方を捉えている。 ・現代語訳や語注などを手掛かりにして、法師の言動やそれに対する作者のものの見方、考え方を理解している。 ・漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート</p>	<p>冒頭部分の現代語訳を読んで、「無常観」を感じ取っている。</p> <p>・「扇の的」での与一の言動や「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考え、作品を読み深めている。 ・法師と同じような経験がないかを踏まえて、考えたことを話し合っている。 ・文章の構成を工夫して、古典の登場人物について論じる文章を書いている。 ・好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート</p>	<p>進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。</p> <p>積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書くようとしている。</p> <p>-----</p> <p>ワークシート 取り組みの様子</p>
12	<p>7 価値を語る 「君は「最後の晩餐」を知っているか」</p> <p>「魅力を効果的に伝えよう」</p> <p>読書に親しむ 「研究の現場ようこそ」</p>	<p>筆者が、どのような例示（具体）を基に、「最後の晩餐」を「かっこいい」（抽象）と述べているのかを理解している。 二つの文章を比較し、それぞれの特徴や共通点・相違点を表に整理している。</p> <p>作品の魅力を伝える言葉にはどんなものがあるかを考え、より効果的な語句や表現を選んでいる。</p> <p>本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書を生かしている。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート記述</p>	<p>二つの文章に書かれていることを比較したり、関係づけたりしながら、それぞれの文章が書かれた目的や意図を考えている。 文章の構成や表現の特徴について、二つの文章を比較して発見したことを発表している。</p> <p>作品の魅力が伝わるよう、作品に描かれている様子を具体的に説明している。 友達と鑑賞文を読み合い、意見交換をすることで、自分の鑑賞文のよさや改善点を見いだしている。</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート</p>	<p>粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。</p> <p>進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。</p> <p>-----</p> <p>ワークシート 取り組みの様子</p>
1	<p>8 表現を見つめる 「走れメロス」</p>	<p>作品中の漢語を和語に置き換えると、印象がどのように変わるかを考えている。</p> <p>-----</p> <p>定期テスト</p>	<p>「メロス」や「王」の言動に着目して、人物の考え方や心情の変化を読み取っている。 「メロス」の行動や考え方で共感できたところ・できなかったところを、自分の知識や経験と結び付けて考えている。 登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。</p> <p>-----</p> <p>定期テスト</p>	<p>粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。</p>
2	<p>「構成や展開を工夫して書こう」</p>	<p>これまでに学習した作品の構成や展開を振り返り、どんな点を自分の文章に生かしたいかを考えている。</p>	<p>起承転結の流れで構成を考え、場面の展開が明確になるように、それぞれの場面での出来事や心情を整理している。 書いた物語を友達と読み合い、よい点や改善点を伝え合っている。</p>	<p>粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。</p>
3	<p>「木」</p>	<p>「愛」、「正義」などの抽象的な概念を表す言葉に着目し、詩の中での意味を考えている。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート</p>	<p>自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている。</p> <p>-----</p> <p>単元テスト ワークシート</p>	<p>進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。</p> <p>-----</p> <p>ワークシート 取り組みの様子</p>

令和7(2025)年度 2年生社会科 年間計画・評価計画

時期 月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
前期 4～ 6月	○歴史的分野 第3章 武家政権 の展開と世界の動き 武家政権の展開と 世界の動き 第1節大航海によ って結び付く世界 第2節戦乱から全 国統一へ	ヨーロッパ人来航の背景と その影響、織田・豊臣による 統一事業とその当時の対外 関係、武将や豪商などの生活 文化などから、近世社会の基 礎がつけられたことを理解 する。	交易の広がりとその影響、統一 政権の諸政策の目的、産業の発 達と文化の担い手の変化など に着目して、その時代のできご とから社会の変化の様子につ いて様々な立場の様子を資料 を使って、説明する。	近世の日本について、織田・豊臣 による統一事業からみられる課 題を、よりよい社会の実現向け て、主体的に調べようとしてい る。
		ワークシート・単元テスト・ 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト
	○歴史的分野 第3節幕藩体制の 確立と鎖国 第4節経済の成長 と幕政の改革 第5節社会の変化 と幕府の対策	江戸幕府が構築した幕藩体 制、町人文化の形成、幕府政 治の行き詰まり、等を理解 し、資料から歴史についての 情報を効果的に調べてまと めている。	江戸幕府による安定した社会 の構築、産業の発達、百姓一揆 と諸改革の展開、等を考察した り、関連付けたりして、社会の 変化の様子を様々な面や角度 から考察し、表現している。	近世の日本について、統一事業や 産業の発達と町人文化、幕府政治 の展開という観点から、よりよい 社会の実現を視野に、この単元 における課題をすすんで追究しよ うとしている。
	ワークシート・単元テスト・ 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト	
6月 ～ 10月	◇地理的分野 第2章 日本の地域的特色	「自然環境」「人口」「資源・ エネルギーと産業」「交通・通 信」等の特色を理解し、我が 国の国土の特色を理解して いる。 日本や地域の主題図や資料 を基に、地域区分をする技能 を身につけている。	地域の特色を「自然環境」「人 口」「資源・エネルギーと産業」 「交通・通信」の面から、共通 点や分布等にとともに、地域区 分に注目して、それらを関連付 けて様々な面や角度から考察 し、表現している。	日本の地域的特色と地域区分に ついて、よりよい社会の実現を視 野に、この単元における課題をす すんで追究しようとしている。
	◇地理的分野 第3章日本の諸地 域 九州地方 中国・四国地方 近畿地方	九州地方の自然環境の特色 や生活・産業との関わりを理 解している。	自然環境に注目して、生活と産 業との関係を様々な面や角度 から考察している。	九州地方の自然環境に関心をもち、九州地方の特色をすすんで追 究しようとしている。
		中国・四国地方の他地域との 結びつきに注目して産業や 生活の変化を理解している。	他地域との結びつきや産業の 変容を人や物の移動の量や方 向から様々な面や角度から考 察し、表現している。	中国・四国地方の歴史や地形、他 地域との結びつきに関心をもち、 それをすすんで追究しようとし ている。
		近畿地方の環境保全に注目 して、地域的特色を理解して いる。	環境保全と生活や産業の關係 を、様々な面や角度から考察 し、表現している。	環境保全の視点で近畿地方の特 色に関心をもち、すすんで追究し ようとしている。
		ワークシート・単元テスト・ 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト

	◇地理的分野 第1章 身近な地域の調査 ※(夏休みにレポート課題として調査を実施予定)	野外調査、文献調査の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 地形図等読図、目的や用途に適した地図の作成等の地理的スキルを身につけている。	地域調査において、対象となる場所の特徴等に注目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を様々な面や角度から考察し、表現している。	地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題をすすんで追究しようとしている。
		ワークシート、レポート	ワークシート、レポート	ワークシート、レポート
後期 11月	○歴史的分野 第4章近代国家の歩みと国際社会 第1節欧米諸国における「近代化」、 第2節開国と幕府の終わり	欧米諸国のアジア進出や中国の動き、日本の開国による影響を理解し、資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	欧米諸国のアジア進出による日本への影響を考察し、関連付ける等して近代の社会の変化の様子を様々な面や角度から考察し、表現している。	欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動きについて、よりよい社会の実現を視野に、この単元における課題をすすんで追究しようとしている。
12月 ～ 1月	◇地理的分野 第3章日本の諸地域 中部地方	中部地方の産業の特色と変化、その発達を理解している。	中部地方の産業の違いや発達の理由を様々な面や角度から考察している。	産業の視点から見た中部地方の特色の関心を持ち、すすんで追究しようとしている。
	関東地方	関東地方の地域的特色や関連する事象と課題について理解している。	人口集中の条件を関連付けて様々な面や角度から考察している。	人々の生活に関心を持ち、地域的特色や地域の課題をすすんで追究しようとしている。
	東北地方	東北地方の伝統的な祭りや工芸品や地域的特色について理解している。	産業の発達を、生活の変化と産業の課題を様々な面や角度から考察している。	伝統的な祭り等を生活・文化の視点で関心を持ってすすんで追究しようとしている。
	北海道地方	北海道地方について自然環境に注目した視点から地域的特色を理解している。	産業や開発の歴史に注目して、自然環境等と関連付けて様々な面や角度から考察している。	自然環境・産業や都市の発展、変化等に関心を持ち、北海道地方の特色をすすんで追究しようとしている。
		ワークシート・単元テスト・定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト
2月 ～ 3月	第3節明治政府による「近代化」の始まり 第4節近代国家への歩み 第5節帝国主義と日本 第6節アジアの強国の光と影	開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。	工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、世界の動きと我が国との関連などに注目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を様々な面や角度から考察し、表現している。	明治維新、近代国家の形成、議会政治の始まり、国際社会との関わり、近代産業の発達等について、よりよい社会の実現を視野に、この単元における課題をすすんで追究しようとしている。
		ワークシート・単元テスト・定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト

令和7年度 第2学年 数学科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り込む力
4 5	1章 式の計算 1 式の計算 2 式の利用	○単項式・多項式・次数の意味を理解している。 ○多項式の計算方法を理解している。 ○文字を使って数の性質を説明することができる。 ○等式を変形できる。	○問題を文字式を利用して解決できる。	○単項式・多項式に関心を持ち計算方法を考えたり、計算したりしようとしている。 ○具体的な事象を文字式でとらえることに関心を持ち、文字式とその計算を問題の解決に利用しようとしている。
	評価計画	定期テスト・単元テスト やり直しテスト 長期休業中の課題 ワーク	定期テスト・単元テスト 単元まとめレポート 定期テスト直しレポート	単元まとめレポート やり直しテスト 定期テスト直しレポート 長期休業中の課題
5 6	2章 連立方程式 1 連立方程式とその解き方 2 連立方程式の利用	○連立方程式を加減法、代入法を用いて解くことができる。 ○係数に小数や分数を含む連立方程式を解くことができる。	○求めたい数量が2つある問題を、既習の内容を活用して考えることができる。 ○具体的な問題のなかから数量の間の関係を見いだし、連立方程式をつくることができる。	○連立方程式を解くことに関心を持ち、連立方程式を解こうとしている。 ○具体的な事象を連立方程式でとらえることに関心を持ち、連立方程式を問題の解決に利用しようとしている。
	評価計画	定期テスト・単元テスト やり直しテスト 長期休業中の課題 ワーク	定期テスト・単元テスト 単元まとめレポート 定期テスト直しレポート	定期テスト・単元テスト やり直しテスト 単元まとめレポート 定期テスト直しレポート
7 9 10	3章 1次関数 1 1次関数 2 1次関数と方程式 3 1次関数の利用	○1次関数の意味を理解している。 ○1次関数のグラフをかきことができる。 ○2元1次方程式を1次関数と見ることができる。	○1次関数の関係を式に表すことができる。 ○具体的な事象を1次関数でとらえ、それを利用して問題を解決する方法を説明することができる。	○1次関数に関心を持ち、その変化や対応のようすを調べようとしている。
	評価計画	定期テスト・単元テスト やり直しテスト 長期休業中の課題 ワーク	定期テスト・単元テスト 単元まとめレポート 定期テスト直しレポート	定期テスト・単元テスト やり直しテスト 単元まとめレポート 定期テスト直しレポート

第2学年 理科A 年間計画・評価計画

担当 比嘉

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	化学 1章 物質の成り立ち	○化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。	○物質の成り立ちについて、見直しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈している。	○物質の成り立ちに関する事象・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	化学 2章 いろいろな化学変化	○酸化について基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 ○金属を酸化させる実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理の仕方を身に付けている。	○酸化が酸素の関係する化学変化であることについて、原子・分子のモデルと関連付け、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○鉄が酸化すると何ができるかについて、有機物の酸化と関連付けながら、進んで考えている。
5	化学 3章 化学変化と熱の出入り	○化学変化には熱の出入りが伴うことを理解し、知識を身に付けている。	○実験の結果から、化学変化に伴う熱の出入りなどについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○化学変化と熱の学習に進んで関わり、それらを科学的に探究しようとするとともに、事象と日常生活を関連付けて考えようとしている。
	化学 4章 化学変化と物質の質量	○化学変化の前後で物質の質量の総和が等しいことについて基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	○化学変化に関する物質の質量を測定する実験の結果から、反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことについて、原子や分子のモデルと関連付けて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○化学変化が起こるときの物質の質量が保存される現象についての学習に進んで取り組み、それらを科学的に探究しようとするとともに、事象と日常生活を関連付けて考えようとしている。
		定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	テストに向けて取り組む態度 レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など
7	生物 1章 生物をつくる細胞	○生物の体は細胞からできていることや、植物細胞と動物細胞とで共通点や相違点があることを理解している。	○植物や動物の細胞の観察結果から、植物細胞と動物細胞の相違点を見だし、観察結果をまとめ、表現している。	○植物や動物の細胞の観察に進んで関わり、細胞の様子を科学的に探究しようとしている。
	生物 2章 植物の体のつくりとはたらき	○光合成が行われている場所、光合成に必要なもの、光合成によってつくられるものなどや蒸散について理解している。	○光合成、呼吸、蒸散の関係について、見直しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物の葉のつくりと働きについての関係性を見だし表現している。	○葉のつくりの観察に進んで関わり、見直しをもって観察を行い、科学的に探究しようとしている。
9	生物 3章 動物の体のつくりとはたらき	○血液の成分、循環経路や心臓、腎臓のつくりと働きについて理解している。	○肺のモデル装置の動きと空気の入りを関連付けてとらえ、表現している。	○動物はどのように養分を吸収しているかについて進んで関わり、科学的に探究しようとしている。
	生物 4章 動物の行動のしくみ	○骨格や筋肉、目や耳などの感覚器官、神経系の働きや仕組みについての知識を身に付けている。	○意識した反応と反射の違いについて、刺激から反応までの経路・認識の違いを指摘し、正しく図にまとめ、表現している。	○刺激に対する反応時間を調べる実験を主体的に行い、結果から感覚器官や運動器官との関わりについて話し合いを進めている。
		定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	テストに向けて取り組む態度 レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など
12	地学 1章 地球をとり巻く大気の様子	○圧力を計算で求め、大気圧は空気の重さによって生じることや空気中であらゆる方向に同じ大きさで加わることを理解し、大気圧による現象についての知識を身に付けている。	○等圧線の間隔と風力の関係、高気圧や低気圧付近の大気の流れを関連付けてとらえ、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○圧力や大気圧に興味を示し、面積による圧力の違いや空気の質量を調べる実験を意欲的に自ら進んで行っている。
	地学 2章 空気中の水の変化	○温度計や金属コップなどの器具を適切に操作し、露点を正確に複数回測定することができ、湿度を計算で求めることができている。	○雲や霧などの発生と気温、飽和水蒸気量、露点、湿度などを相互に関連付け、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○身のまわりの生活から雲や霧ができることに興味をもち、いろいろな事例を考えながら意欲的に原因を調べようとしている。
1	地学 3章 天気の変化と大気の動き	○低気圧の動きとそれに伴う前線変化について理解し、温暖前線と寒冷前線のつくりや前線通過前後の気温・湿度・気圧・風向・風力・天気の変化について理解し、知識を身に付けている。	○高気圧や低気圧の移動と気圧や前線の変化について規則性や関係性をまとめ、表現している。	○前線と天気の変化について、観測結果や資料をもとに前線通過時の天気の変化を日常生活と関連付けて調べようとしている。
	地学 4章 大気の動きと日本の四季	○日本の気象の特徴と日本付近の気団の性質の関係について理解し、海陸風や季節風が発生する理由について、海洋が関係していることを説明できる。	○四季の天気の特徴と気団・天気図・気圧配置・雲画像など、様々な気象データを関連付けて分析し、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。	○気象要素と天気の変化に関する事象・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	定期テスト、単元テスト、章テスト レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など	テストに向けて取り組む態度 レポート、ワークシート 行動観察・発言・発表など

第2学年 理科B 年間計画・評価計画

担当 山本

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	エネルギー 電流とその利用			
4	[2章]電流の正体【7】 ○静電気【2】	○電気には+と-があり、電気の力には退け合う力や引き合う力があること、静電気が起こる仕組みを理解している。 ○実験の課題を理解し、物体どうしを摩擦して静電気を起こし、電気の力の働き方を適切な方法で調べることができる。	○静電気と力について問題を見いだして課題を設定し、静電気がたまった物体間で働く力の性質を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、電気には2種類あることを見いだして説明できる。	○静電気と力について、設定した課題に沿って実験を行い、課題を解決しようとしている。
5	○静電気と電流の関係【1】	○静電気の流れは電流であることや放電について理解している。 ○実験の課題を理解し、静電気がたまったものを使って、適切な方法で蛍光灯を点灯させることができる。	○静電気ですら点灯させる実験を行い、静電気の流れが電流であることを見いだして説明できる。	○静電気と放電について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。
5	○静電気の正体【3】	○電流は電子の流れであること、電流の向きと電子が流れる向きは逆であることを理解している。	○クルックス管を使った実験を観察し、電子線が+極の方に曲がることや磁界によって曲がることから電流が電子の流れであることを見いだして説明できる。	○電流と電子の流れについて、設定した課題に沿って、習得した知識を活用して課題を解決しようとしている。
6	○放射線の発見とその利用【1】	○放射線の種類や性質、放射線の利用例を理解している。 ○指示された方法で、霧箱を用いて放射線の飛跡を観察している。	○放射線について問題を見いだし、放射線の種類や性質、放射線の利用例を説明できる。	○放射線の性質と利用について、設定された課題に沿って調べようとしている。
		定期テスト、章テスト	定期テスト、論述テスト レポート(観察・実験)	振り返りシート、探求シート ワーク(章テスト)、行動観察
7	[1章]電流の性質【16】 ○電流が流れる道すじ【3】	○実験の課題を理解し、立案した方法に沿って回路をつくり、回路の各点を流れる電流を適切な方法で測定し、回路図を正しく書ける。	○回路の各点を流れる電流を調べる実験を立案して行い、その結果を分析して解釈し、直列回路や並列回路の各点を流れる電流の規則性を見いだして説明できる。	○回路の各点を流れる電流について、設定した課題に沿って実験を立案して行い、課題を解決しようとしている。
9	○回路に流れる電流【3】	○回路の各点を流れる電流の規則性を理解し、示された回路を流れる電流を求められる。	○回路の各点を流れる電流を調べる実験を立案して行い、その結果を分析して解釈し、直列回路や並列回路の各点を流れる電流の規則性を見いだして説明できる。	○回路の各点を流れる電流について、設定した課題に沿って実験を立案して行い、課題を解決しようとしている。
10	○回路に加わる電圧【3】	○回路の各部に加わる電圧の規則性を理解し、示された回路に加わる電圧を求められる。 ○実験の課題を理解し、回路をつくり、回路の各部に加わる電圧を適切な方法で測定できる。	○回路の各部に加わる電圧を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、直列回路や並列回路の各部に加わる電圧の規則性を見いだして説明できる。	○回路の各部に加わる電圧について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。
11	○電圧と電流の関係【2】 ○電流、電圧、電気抵抗の求め方【2】	○回路の電流と電圧の関係や回路の抵抗について説明し、示された回路の電流や電圧、抵抗を計算して求められる。 ○実験の課題を理解し、回路に加える電圧を変えたときの電流を適切な方法で測定し、電流と電圧の関係を、目盛りや測定点を正しくプロットして直線のグラフで正確に表すことができる。	○回路の電流と電圧の関係を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、電圧と電流の関係や電熱線の種類による電流の流れにくさの違いを見いだして説明できる。	○回路の電流と電圧の関係について、設定した課題に沿って実験を行い、課題を解決しようとしている。
12	○電流のはたらきを表す量【3】	○電流から熱や光などを取り出せること、電力と熱量の関係や電力量について説明し、電力や熱量、電力量を計算して求められる。 ○実験の課題を理解し、電力と水の上昇温度を適切な方法で測定し、上昇温度と時間や電力の関係を、目盛りや測定点を正しくプロットして直線のグラフで正確に表すことができる。	○電力と熱量の関係を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、熱量が電力と時間に関係していることを見いだして説明できる。	○電流とそのエネルギーについて、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。

第2学年 英語科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 1 Hajin's Diary	・動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when などを理解し、日記の内容を読み取り、正確に書くことができる。	・春休み出来事や感想を伝えるために、出来事を整理して、わかりやすく日記を書く。	・自分が経験した出来事や感想が伝わるように、出来事の整理の仕方を考えて日記を書こうとする。
5		単元テスト（1年復習、Unit.1） リーディング・ライティング	単元テスト（1年復習、Unit.1） ライティング	ノート ライティング
6	Daily Life 1 電話	・電話での特有な表現や Can you~? という依頼文を正確に理解する。	・電話で要件を伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	・電話で要件を伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	Unit 2 Basketball Tournament	・動名詞、不定詞の名詞的用法、I think(that)~.の意味や使い方を理解し、希望や意見を伝え合うことができる。	・友だちとお互いに分かり合うために、好きなことやしたいことなどについて、その場で適切にたずね合う。	・友だちとお互いに分かり合うために、好きなことやしたいことなどについてたずね合おうとする。
	Daily Life 2 ラジオの ニュース	・動名詞・不定詞、接続詞(when)などの意味や働きを理解し、ニュースの内容を聞き取ることができる	・ニュースを聞いて、おおまかな内容をとらえている。	・ニュースを聞いて、おおまかな内容をとらえようとしている。
		授業での取り組み / リスニング	授業での取り組み / ノート	授業での取り組み / ノート
	Unit 3 Plans for the Summer	・be going to,助動詞 will,接続詞 if を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりする。	・メールからその人物の予定や希望などの必要な情報を読み取り、適切に理解する。	・メールからその人物の予定や希望などの必要な情報を読み取るうとする。
	Daily Life 3 アナウンス	・数字や時刻、助動詞 will などの意味や働きを理解し、必要な情報を聞き取ることができる。	・空港アナウンスから、必要な情報を聞き取っている。	・空港アナウンスから、必要な情報を聞き取ろうとしている。
		単元テスト（Unit2-3）	単元テスト（Unit2-3）	授業での取り組み / ノート
7	Let's Read 1 The Cookies	・出来事の順序や時を表す語句、人物の動作や気持ちを表す語句の意味や働きを理解し、話の内容を読み取ることができる。	・読むことの楽しさを味わうために、物語を読みあらすじをとらえている。	・読むことの楽しさを味わうために、物語を読みあらすじをとらえようとしている。
	Daily Life 4 レストラン	・Shall I~?や Would you~?など注文のやり取りに特有の意味や働きを理解し、表現できる。	・メニューをもとに注文のやり取りをしている。	・メニューをもとに注文のやり取りをしようとしている。
		パフォーマンステスト (店でのやり取り)	パフォーマンステスト (店でのやり取り)	授業での取り組み パフォーマンステスト
	You Can Do It! 1 わが町観光プランをおすすめしよう	・既習の語句・表現の意味や働きを理解し、観光プランを書くことができる。	・友達に興味を持ちそうな、適切な観光プランを考えて発表する。	・友達に興味を持ちそうな、適切な観光プランを考えて発表しようとしている。
	English Around the World 1	・既習の語句・表現の意味や働きを理解し、インタビュー動画の内容を聞き取る技能を身につけている。	・インタビュー動画を見て、おおまかな内容をとらえている。	授業での取り組み
	Unit.4 Tour in Singapore	・There is ~,や S+V+O+O や不定詞の形容詞的用法の意味や使い方を理解し、町の名物について伝えることができる。	・シンガポール・グルメの記事から、必要な情報を読み取っている。 ・自分のおすすめの町やその名物について説明している。	・インタビュー動画を見て、おおまかな内容をとらえようとしている。
9		定期試験 パフォーマンステスト (観光プレゼンテーション)	定期試験 パフォーマンステスト (観光プレゼンテーション)	ノート/振り返り パフォーマンステストへの 取り組み

	Unit5 How Do We Stay Safe?	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 must, have to +動詞の原形形式主語の It の文の意味、使い方を理解している。 災害時に必要な物について、説明を聞き、意見を伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に役立つものについての説明から、必要な情報を読み取っている。 防災バックに入れるべきだと思うものについて、意見を伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に役立つものについての説明から、必要な情報を読み取るようとしている。 防災バックに入れるべきだと思うものについて、意見を伝え合おうとしている。
	Daily Life 5 電車の乗り換え	<ul style="list-style-type: none"> May I ~?, how to +動詞の原形, Could you tell me ~? など道案内特有の表現や働きを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 乗り換えや切符の買い方を案内したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 乗り換えや切符の買い方を案内したりしようとしている。
	Daily Life 6 体調不良	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 should や、体調に関するやり取りに、特有の表現や語句などの意味や働きを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしったりしようとしている。
10	Unit 6 Guide Dogs	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞の副詞的用法(目的・原因)、接続詞 because の文の意味、使い方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介したいボランティア活動についての記事を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介したいボランティア活動についての記事を書こうとしている。
	Let's Read2 Meet Hanyu Yuzuru	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞、接続詞 when, because, that, 助動詞 can (could), may などの意味や働きを理解し、インタビュー記事を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー記事を読み、おおまかな内容をとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー記事を読み、おおまかな内容をとらえようとしている。
		単元テスト(unit5-6) ライティング	単元テスト(unit5-6) ライティング	授業での取り組み / ノート
11	You Can Do It!2 誰もが楽しめるイベントを提案しよう	<ul style="list-style-type: none"> 既習の表現・語句の意味や働きの理解のもと、ツアーの開催案内や参加者のレビューの内容を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインツアーの案内や参加者のレビューから、必要な情報を読み取っている。 	授業での取り組み / ノート
	Daily Life 7 オンラインツアー Working Around the World2	<ul style="list-style-type: none"> 既習の語句・表現の意味や働きを理解し、インタビュー動画の内容を聞き取る技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介文を聞き、おおまかな内容をとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインツアーの案内や参加者のレビューから、必要な情報を読み取るようとしている。 授業での取り組み
12	Unit 7 Working Together	<ul style="list-style-type: none"> ~er, ~est, more~, most~ を使う比較級、最上級、as~as を使う文の意味や使い方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター採用のための提案を聞いて、おおまかな内容をとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター採用のための提案を聞いて、おおまかな内容をとらえようとしている。
		単元テスト(Unit7)比較級・最上級 ライティング	単元テスト(Unit7)比較級・最上級 ライティング	授業での取り組み/ノート
1	Unit 8 Performing a Play	<ul style="list-style-type: none"> want+人+不定詞、make+人・もの +形容詞、受け身文の意味や使い方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を読んで Eri の意図や気持ちを読み取っている。 	授業での取り組み/ノート
2		<ul style="list-style-type: none"> 受け身の文や接続詞 because や助動詞 should などについて正確に理解する。 説明文を読んで、内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵文字の世界での広まり方や使われ方を知るために、説明文からおおまかな内容をとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を読んで Eri の意図や気持ちを読み取るようとしている。
		定期試験	定期試験	ノート/振り返り
3	New Seven Wonders of the World	<ul style="list-style-type: none"> 既習の語句・表現の意味や働きを理解し、動画の内容を聞き取る技能を身につけている 	<ul style="list-style-type: none"> 動画を見て、おおまかな内容をとらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵文字の世界での広まり方や使われ方を知るために、説明文からおおまかな内容をとらえようとしている。
	Let's Read3 Emojis		<ul style="list-style-type: none"> 日本への旅行者がおもしろいと思ったものを知るために、インタビューから情報を聞き取り、適切に理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本への旅行者がおもしろいと思ったものを知るために、インタビューから情報を聞き取るようとする
	You Can Do It! 3 かるたで地域のPRをしよう			ノート/振り返り

※各 Unit 終了後にリスニングテストを行います。

第2学年 音楽科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	【歌唱】 「時の旅人」	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容や構造を理解することができる。 音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 響きや声を聴いて合わせるすることができる。 	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、より良い表現にするために試行錯誤しながら学習に取り組んでいる。
	【器楽】 アルトリコーダー (アルトリコーダーは短時間ずつ毎回扱う)	<ul style="list-style-type: none"> 曲種に応じた奏法を理解し、実践することができる。 	曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫し演奏することができる。	リコーダーの演奏に関心を持ち、様々な表現を通して、より良い演奏になるよう積極的に取り組んでいる。
	【鑑賞】 「フーガ短調」	<ul style="list-style-type: none"> 作曲家や時代背景について理解している。 楽曲の特徴や形式について、理解し、場面の違いを感じ取ることができる。 	音楽を形づくっている要素や構造と曲の雰囲気とのかかわりを理解し、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	雰囲気の移り変わりを感じ取ったり、音楽を形づくっている要素や構造と曲の雰囲気とのかかわりを感じ取ったりしながら、意欲的に取り組んでいる。
7 9	【歌唱】 文化活動発表会 クラス自由曲	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容や構造を理解することができる。 音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 響きや声を聴いて合わせるすることができる。 	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、より良い表現にするために試行錯誤しながら学習に取り組んでいる。
	【鑑賞】 「交響曲第5番ハ短調 作品67 第1楽章」	<ul style="list-style-type: none"> 作曲家や時代背景について理解している。 楽曲の特徴や形式について、理解している。 	楽曲の構成を理解し、その良さや美しさ、オーケストラの響きを味わいながら聴くことができる。	オーケストラの響きや曲の構成、形式等を感じ取りながら、鑑賞の学習に積極的に取り組んでいる。
11 12	【創作】 音符の計算 リズムトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> 拍や拍子、様々なリズムなどの音楽を形づくっている要素を理解している。 拍や拍子に合った適切なリズムを選択することができる。 	自分のイメージと音楽を形づくっている要素とを結び付け、創作表現を創意工夫することができる。	創作活動に関心を持ち、様々なリズムを用いて音楽活動を楽しみながら積極的に学習に取り組んでいる。
	【鑑賞】 歌舞伎「勧進帳」	<ul style="list-style-type: none"> 声や楽器の音色、節回しなど、音楽を形づくっている要素や構造について理解している。 音楽の特徴を背景となる文化や歴史、他の芸術と関連付けて理解している。 	声や楽器の音色、節回しなど、音楽を形づくっている要素や構造を知り、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感知取ったことをもとに楽曲の良さや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴や他の芸術とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に積極的に取り組もうとしている。
1 2 3	【歌唱】 「青葉の歌」	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容や構造を理解することができる。 音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 響きや声を聴いて合わせるすることができる。 	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、より良い表現にするために試行錯誤しながら学習に取り組んでいる。

2025年度 第2学年美術科 年間指導計画および評価計画

月	題材名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4 5 6 7	【鎌倉彫】	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸としての鎌倉彫について理解する。 ・浮き彫りの技法を理解し正しく安全に彫刻刀を使い、木彫をする。 ・立体感や前後の位置が分かるように彫り進める。 ・紙やすりを効果的に使いきれいに仕上げるとともに、メリハリをつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の植物のスケッチをもとに、木彫にふさわしいデザインを考える。 ・丸みや葉のハリなど自然の植物のイメージが表現できるよう、工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉彫について調べ、その特徴や良さを感じ取ろうとする。 ・いろいろな角度からスケッチをしたり、アイディアスケッチを重ね、より良いデザインをつくろうとする。 ・高低差が出るように彫り重ねる。
夏 期 休 業	【鑑賞レポート】 美術展やTV番組等で作品を鑑賞し、自分の考えや感想をレポートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品が制作された背景や技法などの情報を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品から感じたことを、その理由なども含めてレポートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に、作品のよさを感じようとする。
		○レポート	○レポート	○レポート
9	(鎌倉彫 続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・黒漆の上に朱漆を塗り、古び粉をかける。 くぼみに溜まったり、垂れたりしないように、漆の量と塗り方に注意しながら塗装する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漆が乾いたら、光沢や印影のバランスを見ながら油との粉を使い研ぎ出しをする。 ・表情を出すように磨き方に変化をつける。 	
		○作品 ○単元テスト	○作品 ○単元テスト	○作品 ○ワークシート ○授業中の見取り
10 11 12 1	【遠近感のある世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法の基礎を学習し、作図を通して技法を身につける。 ・遠近法を効果的に活用し奥行きを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイディアスケッチを繰り返し遠近感のある空間を発想する。 ・構図や構成を工夫して、空間の広がりを意識した作品づくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間表現のおもしろさや多様性に興味を持ち、自分のイメージを効果的に表現しようとする。
		○作品 ○単元テスト	○作品 ○単元テスト	○作品 ○ワークシート ○授業中の見取り
2 3	【古都を知る】	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良～江戸時代までの京都・奈良方面の仏教美術や伝統工芸等、伝統文化の変遷を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行で行ってみたい文化財について、調べ学習をすすめ、その特徴や良さ、美しさ等をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心のある文化財について、さまざまな文献などから調べ学習を行い、より深く理解しようとする。
		○ワークシート	○ワークシート	○ワークシート

令和7年度 2年生 保健体育科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4月	【単元1】 体づくり運動	○知識 ・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
4月	【単元2】 陸上競技 リレー	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
5～6月	【単元3】 球技 ・ネット型 (バレーボール) ・ベースボール型 (ソフトボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
7～9月	【単元4】 武道 ・剣道	○知識 ・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・剣道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。
7～9月	【単元4】 球技 ・ゴール型 (サッカー)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
10～11月	【単元5】 器械運動 ・マット運動 ・跳び箱運動 ・平均台運動	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 ・平均台運動では、体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
10～11月	【単元5】 陸上競技 ・走り幅跳び ・走り高跳び	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。

1 1 ～ 1 2 月	【単元6】 球技 ・ゴール型 (バスケットボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
1 1 ～ 1 2 月	【単元6】 ダンス	○知識 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化をつけて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
1 2 ～ 1月	【単元7】 陸上競技 ・持久走	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・長距離走では、ペースを守って走ることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
2～ 3月	【単元8】 球技 ・ネット型 (バドミントン) ・ゴール型 (ハンドボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
	体育理論	○知識 ・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解している。 (ア)運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果 (イ)運動やスポーツの学び方 (ウ)安全な運動やスポーツの行い方	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。
	保健分野 ・傷害の防止	・傷害の防止について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	・障害の防止について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決をめざして科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	・障害の防止について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。
☆評価計画 (年間を通して)	単元テスト 観察による評価 学習カード・ワークシートの内容	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価

令和7(2025)年度 小田原市立千代中学校 保健体育科 年間指導計画

教科担当の先生: 原野義文 浦田愛理 中村隆明

学期	前期												後期						学級数 分け方																				
	4月			5月			6月			7月			8月			9月				10月			11月			12月			1月			2月			3月				
1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	5クラス 12組 34組 5組
	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦			剣道④ サッカー⑦			(マツト・跳び箱) 器械運動⑦ 陸上競技⑦ (短距離走・ハードル走)			バスケットボール⑦ ダンス⑦			陸上競技 持久走⑧			バドミントン⑦ ハンドボール⑦																				
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③ 保健 心身の発達と心の健康④			保健 心身の発達と心の健康⑤			保健 心身の発達と病気の予防⑤			保健 健康な生活と病気の予防⑤																										
2年	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦			剣道④ サッカー⑦			(マツト・跳び箱) 器械運動⑦ 陸上競技⑦ (跳躍)			バスケットボール⑦ ダンス⑦			陸上競技 持久走⑧			バドミントン⑦ ハンドボール⑦						5クラス 12組 34組 5組														
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③ 保健 傷害の防止④			保健 傷害の防止④			保健 傷害の防止④			保健 健康な生活と病気の予防⑥																										
	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦ 剣道			選択Ⅰ⑦ ハンドボール サッカー ダンス			選択Ⅱ⑦ ハンドボール サッカー ダンス			選択Ⅲ⑦ 器械運動 (マツト・跳び箱・平均台) 陸上競技 (跳躍)			選択Ⅳ⑦ バドミントン 卓球 ソフトテニス			選択Ⅴ⑥ ポッチャ アルテイメット テイクゴルフ																				
3年	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦ 剣道			選択Ⅰ⑦ ハンドボール サッカー ダンス			選択Ⅱ⑦ ハンドボール サッカー ダンス			選択Ⅲ⑦ 器械運動 (マツト・跳び箱・平均台) 陸上競技 (跳躍)			選択Ⅳ⑦ バドミントン 卓球 ソフトテニス			選択Ⅴ⑥ ポッチャ アルテイメット テイクゴルフ						5クラス 123組 45組														
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③ 保健 健康と環境④			保健 健康と環境④			保健 健康と環境②			保健 健康な生活と病気の予防⑥																										
	入学式 始業式			修学旅行 遠足			運動会 定期テスト 3年前期			夏休み テスト 1・2年前期			文化活動 発表会			定期テスト 3年後期			カルタ会			テスト 1・2年前期				卒業式													

第2学年 技術科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	2編2章 生物育成の技術による問題解決 (野菜の栽培)	○安全・適切な栽培または飼育、検査等ができる。	○生物育成の技術の見方考え方を働かせ問題を見いだして課題を解決することができる。	○自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。自らの問題解決とその過程を振り返り、より良い物となるように改善・修正しようとしている。
7		ワークシート、単元テスト 栽培の取り組み	ワークシート、単元テスト 観察記録	ワークシート 観察記録
8 9	3編1章 エネルギー変換の技術の原理・原則と仕組み エネルギー変換の技術による問題解決 (発電と利用)	○電気・運動・熱等についての科学的な原理・法則を理解している。 ○利用されている発電の方法や、メリットデメリットについて理解している。 ○屋内配線について理解している。	○エネルギー変換に関する技術の見方・考え方に気づくことができ、そこに込められた工夫を読み取ることができる。 ○より良い発電方法の活用について考えることができる。 ○より安全な電気製品の利用を考えることができる。	○進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し技能を身に付けようとしている。 ○進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し技能を身に付けようとしている。
10		ワークシート、単元テスト	ワークシート、単元テスト	ワークシート
11	3編2章 エネルギー変換の技術による問題解決 (あんしんライト) 3編3章 社会の発展とエネルギー変換の技術	○安全・適切な製作・実装・点検及び調整等ができる。 (はんだ付け、組み立てを行う) ○生活や社会に果たす役割に基づいてエネルギー変換の技術の概念を理解している。	○エネルギー変換の技術の見方考え方を働かせて、問題を見いだし、課題を設定し、解決方法を考えることができる。 ○より良い生活や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用し、改良や応用の発想をすることができる。	○自らの問題解決とその過程を振り返り、より良い物となるように改善・修正しようとしている。 ○よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造していこうとしている。
		ワークシート、単元テスト 製品の制作	ワークシート、単元テスト	ワークシート

12	2編1章 生物育成の技術の原 理・原則と仕組み	○作物、動物及び水産生物 の成長や生態、育成環境 を調節する方法などの基礎 的な技術の仕組みを理解 している。	○生物育成の技術に込められ た工夫を読み取ったり、その 技術の見方・考え方に気づく ことができる。	○進んで生物育成の技術と関 わり主体的に理解し技能を 身に付けようとしている。
		ワークシート	ワークシート	ワークシート
2	2編3章 社会の発展と生物育 成の技術	○生活や社会に果たす役割 に基づいて生物育成の技 術の概念を理解している。	○よりよい生活や持続可能な 社会の構築に向けて、生物 育成の技術を評価し、適切 に選択、管理・運用したり、 改良や応用の発想をするこ とができる。	○よりよい生活や持続可能な 社会の構築に向けて、生物 育成の技術を工夫し創造し ていこうとしている。
		ワークシート	ワークシート	ワークシート
3				

第2学年 家庭科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	私たちの食生活1 ～食べ物のはたらきと食べ方を学ぶ～	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割や中学生に必要な栄養素について理解している。 ・食品が持つ栄養素について理解し、それぞれの食品が持つ栄養の特徴から分類することができる。 ・食品の概量、摂取量について理解し、中学生に必要な栄養を意識した献立作成の技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の食習慣に問題を見いだし課題を設定し、解決策を構想、改善する力を身につけている。 ・献立作成の中で問題を見いだし課題を設定し、解決策を構想、改善する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の食習慣を振り返り、よりよい食習慣の形成を目指し改善しようとしている。 ・食品が持つ栄養素について、学習したことを日常の生活の中で実践しようとしている。 ・自身が立てた献立を振り返り、よりよい提案を目指して改善しようとしている。
	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・単元テスト ・ワークシート記述(献立) 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述
9月 10月	私たちの食生活2 ～食品の選び方を学ぶ～	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品や加工食品の特徴について理解している。 ・食品についている表示について理解している。 ・食品の安全な保存方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の食品選択について問題を見いだし課題を設定し、実践した結果の考察を通して課題解決する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを生かし、課題の解決に主体的に取り組む、実践しようとしている。
	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・単元テスト ・ワークシート(調べ学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述
11月 12月	日常食の調理 和食の基本(実技試験)	<ul style="list-style-type: none"> ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理作業の中で問題を見いだし課題を設定し、実践した結果の考察を通して課題解決する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理について、課題の解決に主体的に取り組む、振り返りの中で改善し、実践しようとしている。
	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・包丁を用いた実技試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述
1月 2月 3月	私たちの消費生活 ～消費者としての在り方を学ぶ～	<ul style="list-style-type: none"> ・契約や自身の金銭管理、消費者トラブルなどについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について問題を見いだし課題を設定し、工夫して課題解決する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、実践しようとしている。
	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述